

その他のご意見がありましたらお書きください。(上記の①～⑮に関することでも結構です。)

保育園運営・内容について

1. 毎日、安心して登園ができています。いつもありがとうございます。
2. 子どもが保育園にいる間、本当に安心して、自分の仕事をすることができています。とても信頼でき、感謝しています。お世辞ではなく、小松保育園を選んで、本当に良かったと思っています。いつもありがとうございます。
3. 毎日、子どもが楽しく登園できているのも、先生方のお陰です。本当にありがとうございます。小松保育園に入園して本当に良かったと思える素晴らしい保育園だと思います。今後もよろしくお願ひします。
4. 保育園での集団生活を通して、家庭ではできない貴重な経験をさせて頂き、日々の生活の中で成長を感じています。保育士の方々には、日頃温かく接して頂き、毎日、楽しく保育園に通わせて頂いています。病児（けが）の時の対応も、しっかりして頂いて、感謝につきません。引き続きよろしくお願ひ致します。
5. 普段から、特に問題行動がなければ、今日できたこと・良くやれたことをお迎えの時に教えてくださったり、泣いた・暴れた・お友達とケンカしたとしても、保護者が心配しすぎない雰囲気でお話してくれるので、朝泣いて大変だったけど、その後どうなったか知らないという日がなく、本当に先生方のお気遣いには感謝しても足りません。子ども達も安心して園での生活を楽しんでいるのがわかります。そして、日々成長しているのがわかり、子育ての励みになっています。これからもよろしくお願ひいたします。
6. いつもありがとうございます。朝、子どもと一緒に、門のところで、笑顔で「おはようございます」と迎えてくれるので“今日も一日頑張ろう！！”という気持ちになります。年長になって、いろいろな活動をやらせてもらい（今までよりも増えた？）家ではできない、いろんな経験ができて、とても嬉しく思っています。小松保育園に通うことができ本当に幸せです。
7. 小さなクラスでも、よく公園やお散歩に連れて行ってくださりありがとうございます。我が子も楽しみにしています。
8. 先生方のおかげで、できることが増えたり、毎日楽しく過ごせているようで、保育園に行くのを楽しみにしています。小松保育園に入れて、本当に良かったと思っています。今後もよろしくお願ひします。
9. いつも大変感謝しております。日々の様子を伺うことができ、ありがたく思っています。これからもよろしくお願ひします。
10. 何ひとつ不満はありません。とても満足しています。先生方には、感謝をしても足りない位です。ありがとうございます。
11. 私達にとって小松保育園に通わせて頂けることは、とても有難いことで、感謝の気持ちでいっぱいです。保育士の先生方も、真剣に対応して下さり、大変心強く、励まされています。家族全員が、安心して信頼のできる、素敵な保育園です。
12. いつも息子が楽しそうに保育園に通っているのも母としては、とても安心してしています。
13. 特に今まで成長していく姿を見て、とても感動しました。自分の子どもだけではなく、ほかの同じクラスの友達とともに、一緒に成長していく姿を見て感心しました。これからもよろしくお願ひします。

14. 学年を超えた遊びやつながりがあったり、食育や季節の行事など、本当に、いつもありがとうございます。おかげで、毎日、子供も楽しく保育園にかよっています。感謝しております。
15. 入園当初、保育園にまだ慣れていない時に、無理せず、その子その子に合わせて少しずつ工夫しながら、保育園に慣れさせてくださりありがとうございました。
16. いつも子どもへ、温かく接していただきありがとうございます。身の回りのことも自分でできるようになり、また、お友だちや先生とのやり取りを通じて、思いやりの心や社会性も少しずつ身についてきたと実感しております。

⇒1～16について、お答えします

温かいご意見ありがとうございます。とても励みになりました。これからも保護者の皆様に安心してお子様を預けていただけるよう努めてまいります。

17. 次年度より3歳児クラスになるのですが、教育方針について何か計画があれば知りたいなあと思います。同じ認可保育所でも公立・私立によって取り組みは大きく違う面もあると思います。他園では、先生を招いた体操教室や英語・ドリルを使用した学習を行っているところもあるようですので、今後検討するものがあれば教えてほしいです。

⇒17について、お答えします

講師を招いての体操教室や学習は、現在、行っておりません。ご要望につきましては、主管課に申し伝えます。

平成30年度の改定された保育所保育指針の中には、小学校とのつながりがよりスムーズになるように、小学校・幼稚園・保育園のそれぞれが「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を共有することが謳われています。「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」とは、文字が書けるとか足し算ができるとかではなく、『自分のことは自分でできる』『自分のことが分かって表現できる』『人を思いやる気持ちを持っている』など、人としての基礎となる姿のことです。保育園では、体験からの学びを大切にしていきたいと考えています。実体験の感動や失敗からの学びは、教えられた学びとは違い、子ども自身が考える力を伸ばしてくれます。大人が手を出しすぎることなく、子どもが自ら成長しようとする姿をそっと援助する保育を心がけ、子ども自身が、自分で考える力をはぐくんで行けるようにしております。遊びの中で、数を数えたり、色を覚えたり、生活の中で、時間・曜日・天気などを学びます。また、同じ思いを持つ友だちとの共感や違う考えを持つ仲間との意見のぶつかり合いや葛藤を通して、人の気持ちを知り、自分の心に折り合いをつけることを学びます。保育園で過ごす時間全てが、子どもたちにとっての「学び」につながっています。保育士も、このような考えのもと、日々の活動を工夫し、カリキュラムを立てて保育を行っておりますことをご理解ください。

18. いつもありがとうございます。1つ気になることがあります。子ども同士のトラブル。(口げんか・もめごと)は、どの程度の状況になったら、保護者に連絡(←お迎え時など話をするという意味)されていますか?自分の子どもが、私の知らないところで、無意識にお友達をキズつけていたら、悲しいと思い質問しました。よろしくお願いします。

⇒18について、お答えします

わが子が傷ついていないか…、友だちを傷つけていないか…と、多くの保護者の方々は、心配していらっしゃることでしょう。保育園で起こったことは、保育園の責任のもと、園内で治めることを基本にしておりますが、成長過程での課題点についても、お子様の様子を保護者の方にもお伝え

していくことは、大事な役目だと考えております。即報告した方が有効な案件か、はたまた、お子様の成長発達や事象の背景など踏まえた上で「最近こんなことが続いている」と報告する方が得策かなど、保育士が判断してお伝えしています。保育園は学びの場です。言われて嫌だったこと、言ったら相手が傷ついてしまったことなど、様々な出来事を通して、相手の気持ちに気づき、どう表現したら自分の思いが伝わるかを学んでいきます。保育士は、双方の思いをくみ取りながら仲介役をしています。失敗をしながら、次にどうすればよいかを学ぶことが、子どもたちの心を育てる大切なプロセスであることをご理解ください。

19. 全体で共通の提出物（継続申請、運動会・発表会の人数調べ、メダルは難しいかな）は、提出期限を事務所のドア等に貼っていただけると、とても助かります。ギリギリに先生に確認して、帰りが遅くなってしまうのも申し訳なくて。ご一考いただけるようお願いいたします。

→19について、お答えします。

ご承知の通り、園舎が狭く玄関まわりに掲示するスペースがとれない現状です。今後、提出期限などにつきましては、個人配布物（園たより・クラスだより・行事だよりなど）に、大きく目立つように記載するようにいたします。園内の掲示は、引き続き、各クラスのクラスボード、および、ピロティに設置する縦長ボードの2か所に掲示いたしますので、ご確認ください。

20. 写真は、アルバムを見るのが混みあったり、見る時間があまりなかったりするので、WEBで見て、注文ができるとういと思います。（小松南小学校で今年から、その方式になりました）

→20について、お答えします。

写真購入時には、大変ご不便をおかけしております。写真については、写真業者と保護者の皆様との間で契約が交わされることが原則になっており、保育園は、購入時に業者と保護者の方との仲介役（橋渡しのお手伝い）をさせていただいております。しかしながら、今回このような要望があったことを業者にお伝えしたところ、WEBの一本化でいけば、WEB導入は可能とのことでした。その場合、WEB購入に移行と同時に、現在1枚（Lサイズ）80円だった写真代は、1000円に値上げになり、大判の写真も値上げするそうです。園といたしましては、すべてのご家庭で、“WEBでの購入が可能であること”を切り替えの条件にしていきたいと考えております。以上のことを踏まえた上で、来年度初回の保護者会で保護者の皆様の意向を確認していきたいと思っております。

職員について

21. 保育園での様子をもう少し教えてもらいたい…。遅番で担任に会っても挨拶のみです。会わない時は、掲示板でも良いが会った時ぐらい（自分の担任に）聞きたい。

→21について、お答えします。

職員の対応・態度で不快な気持ちにさせてしまい、申し訳ございません。保護者の皆様とは、お子様の成長を共に喜び合えることを大切にしていきたいと考えております。日々のお子様の様子を保護者の方にお伝えするとともに、成長過程での課題や子育てのご相談につきましても、皆様と一緒に考え、お子様のより良い育ちを支援させていただきたいと思っております。また、職員への個別指導と併せ接遇研修などを行い、自己研鑽に努めてまいります。

安全管理・危機管理について

22. 朝や夕方、花壇の前の自転車置き場が1台も止まっていないのに、門の目の前や門の出入り口に置く人がいて、子どもが門から出る時に危ない。(車の通りがあり、道路が狭いので余計…) (なぜか近くに止めたがる人がいる)

⇒22について、お答えします。

危ない思いをさせてしまい、申し訳ございません。ご存じの通り、園門前にスペースがない上に、車の往来もあるため、送迎時には、細心の注意が必要かと思えます。さらに、登園の時間帯には業者の搬入も重なってしまうため、自転車を置くスペースの確保にもご苦労されていることと思えます。大切なお子様の安全のために、引き続き門寄りの花壇の前、および掲示板の前に駐輪していただきますよう、ご協力をお願いいたします。

園行事について

23. 保育園の行事は、土曜日に行われる方が参加しやすい。

⇒23について、お答えします。

保育園は、学校のように振替の休みがなく、お子様へ負担をかけてしまうため、当園では、園児全員が参加する運動会のみを土曜日に開催しております。また、保護者の方々も様々な勤務形態でお勤めになっていらっしゃることをご理解ください。平日の行事開催が多くなりますが、特定の曜日に集中しないように配慮しております。

食事について（給食・おやつ・献立等）

24. 給食が全体的に茶色いイメージだけど、食べるのを楽しみにしています。おやつにハッピータンなどの日と焼きそばなどの日があり、差が激しい。

⇒24について、お答えします。

公立保育園では、園児が一日に必要なエネルギーや栄養素の約40～50%を昼食と間食で摂取できるよう栄養士が献立を作成しております。栄養士が作成した献立案をもとに、栄養士と保育園長・調理員で構成される《調理献立打ち合わせ会議》で、彩りや組み合わせ等を考え、工夫を加えております。彩りについてのご意見を早速、会議のメンバーである調理員に申し伝えました。また、お店屋さんごっこなど、園児が中心となり行う活動の1つに、「おやつやさんごっこ」というものがあります。子ども同士で売り買いを楽しむ活動なのですが、衛生上、包装されたお菓子の提供となってしまうことをご理解ください。

★お忙しい中、アンケートにご協力いただきありがとうございました。

たくさんの心温まるご意見、ありがとうございました。これからも、子どもたちが明るく、楽しく過ごすことができ、そして、保護者の皆様に安心して預けていただける保育園を目指し努めてまいります。

★本アンケートのご意見は、保護者の皆様の表現をそのまま掲載させていただきました。